

令和 6 年 度

ケアハウス リバーサイド

事 業 報 告 書

社会福祉法人 旭川聖会

## 事業報告

### 1. 基本方針について

#### 総 括

体調不良などを理由に、以前に比べて入居者の入居期間が短くなっているように思えるので、ADLの低下に歯止めをかけるため、デイサービス等の周辺環境の有効利用により、長く居住できるように、又、閉じこもりをなくすために農作業を勧める等して部屋から外に出ていただけるよう工夫した。

### 2. 行事实施状況

- 4 月 買物ツアー（ベストム）、中央図書館、誕生会（洋風ちらし）
- 5 月 バスハイク（旭川道の駅、き花の杜 10 名参加）、平間造園、誕生会（ホタテご飯等）
- 6 月 買物ツアー（ダイイチ）、中央図書館、避難訓練、誕生会（海鮮かき揚げ等）
- 7 月 買物ツアー（ルミネ）、さくらんぼ狩り（河田果樹園 3 名参加）、誕生会（そば打ち実演）
- 8 月 買物ツアー（ベストム）、ふきながし見学（銀座通り商店街）、X線撮影、夏祭りバスハイク（かんのファーム 10 名参加）、中央図書館、誕生会（サラダちらし）
- 9 月 買物ツアー（ルミネ）、バスハイク（北彩都ガーデン 6 名参加）、誕生会（敬老会食）
- 10 月 買物ツアー（ダイイチ）、誕生会・設立記念パーティー（季節の物の炊き込みご飯）
- 11 月 買物ツアー（ベストム）、外食ツアー（はま寿司 4 名参加）、外食ツアー（ちょいす 6 名参加）、誕生会（寄せ鍋など）
- 12 月 買物ツアー（ベストム）、買物ツアー（ルミネ）、中央図書館、クリスマスツリー飾り、舞玉飾り作り、正月飾り作り、誕生会（お寿司など）
- 1 月 買物ツアー（ダイイチ）、カフェツアー（さかい珈琲 8 名参加）、鏡開き、どんど焼き、年始め交流会（洋風ちらし等）
- 2 月 節分豆まき、雛飾り作り、誕生会（山菜おこわ）
- 3 月 買物ツアー（ダイイチ）、中央図書館、外食ツアー（北々亭 6 名参加）、外食ツアー（魚べい 6 名参加）誕生会（赤飯、茶わん蒸し）

### 3. 行事活動

#### （処遇内容）

新規入居者の持病や、かかりつけ病院・主治医の把握を通じてサポート体制を充実するようにした。ADLが低い人が今年度も多かったが、入退去数は令和 5 年度と差異はなかった。ケアハウスの生活に馴染んでいただく為に誕生会や、農作業レクリエーション等に参加できるよう声掛けをしている。

#### （1）誕生会・イベント

誕生会食で、洋食及び人気の蕎麦や握り寿司等を提供した。以前から好評なものであり、今後も継続する予定。アンケート等でもこれに続く誕生会食の希望もあまり出てこないのが現状である。

## (2) レクリエーション

レクリエーションは職員が持ち回りで計画し担当した。舞玉飾り作りなどの創作レク以外にも外出行事を定期的に企画し、入居者に喜ばれた。

## (3) 行事

今年は隣接の学校法人川畠学園と協力し、夏祭りを8月に開催した。キッチンカー、盆踊り、花火大会など、大規模な催しとなり、入居者、園児、地域の住民が大勢来られ、楽しんでいただいた。

## (4) 外出行事

今年度は恒例の「サクランボ狩り」以外にも多くの外出ツアーを企画した。ツアーによって参加数は異なったが多い時は参加人数10名で、参加者に楽しんでいただけた。

## 4. その他

入居者要介護度内訳

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4以上
人数	8	7	19	2	0	2

介護保険サービス利用状況

サービス内容	デイケア	デイサービス	ヘルパー
人数	0名	28名	11名

## 6. 給食関係

### (1) 給食関係職員の健康管理

定期健康診断の実施 年1回  
定期検便の実施 毎月1回（O-157を含む）

### (2) 給食施設、器具の衛生管理

食器の洗浄 手洗い後、洗浄機にかける  
食器の消毒 ガス式消毒保管庫

### (3) 食品、食材の衛生管理

食材の納入方法 前日又は当日納品  
食材の取り扱い 検品の徹底  
厨房内へ持ち込む際の入れ物の詰め替え  
十分な洗浄  
調理方法 十分な加熱  
中心温度75度1分以上の加熱の徹底  
（中心温度計使用）  
保存食 原材料、調理済み食品各50g以上、2週間以上冷凍保存

(4) 飲用水の管理

貯水槽の清掃	年 1 回	(令和 6 年 7 月 20 日実施) (有限会社 旭東技研)
貯湯槽の清掃	年 1 回	(令和 6 年 7 月 28 日実施) (有限会社 旭東技研)

(5) 身体状況に適した食事の提供

入居者の健康状態、咀嚼状態によって調理形態を変えて提供する事ができた。

(6) アンケートの実施

アンケート調査を R6 年 4 月に実施。食事をメインに施設の事も調査した。食事に出て嬉しいメニューはカレーライスと言う声が多かった。麺類は蕎麦を好む人が多かった。また、食事について要望が多かったのは軟らかい具材を出して欲しい・歯が悪いので噛み切れないものは困るというものだった。今後も厨房と相談して、改善できることは努力していく。

施設に関することでは、大型スーパーの買い物ツアーを企画してほしいという要望が 4 件あった。施設内は清潔に保たれているかと言う問いには、廊下の窓が汚れていると答えた方が 3 件あった。可能な限り施設内外の清掃を徹底していくこととした。

外出・外泊・入院・宿泊者数

項目	年間	月平均	一日平均
外出者	3, 3 9 3	2 8 3	1 0
外泊	4 4	4	—
入院	7	—	—

(単位：人)

入退所者数

項目	人 数	備 考
年間退所者数	9	
退居理由 施設移動	7	
家族引き受け	1	
入院	1	
死亡	0	
その他	0	
月平均入居者数	49.8	
年間新入居者数	8	

令和 6 年度

リバーサイド デイサービスセンター

事 業 報 告 書

社会福祉法人 旭川聖会

## 1. 基本方針

### 総 括

今年度も社会に対する福祉サービスという提供を通じて、地域貢献することができた。  
介護保険サービスのなかの通所介護事業を通して、高齢者家族の介護負担の軽減や、  
社会的孤立感を防止し、利用者自身の心身機能の維持と、精神的負担の軽減を図った。

## 2. 各方針実施状況

### ・ 生きがい、趣味活動

例年と同じく外出行事に力を入れ、利用者に喜んでもらった。普段外出する機会の少ない利用者にとっては貴重なひと時だったと思われる。

調理活動も継続して取り入れ、色々なお菓子等を提供することで、孤食になりがちな利用者にも楽しんでいただけたと思う。

夏場は農園作業を通じて外に出る機会をできるだけ多く作り、変化を楽しむ環境作りを演出した。

### ・ 養 護

昼食後の休憩時間を楽しく過ごしていただけるよう、各種ゲーム等を行った。入浴後は囲碁、将棋、オセロ、カルタ等々各個人の趣味嗜好に合わせて、楽しんでいただいた。

### ・ 健康チェック

看護師による血圧測定、検温、視診、問診等行い、健康チェック記録ノートに記録し通所者の健康状態を把握し、必要に応じて入浴の中止や家族への連絡をおこなった。

### ・ 送 迎

普段から安全運転が基本であるということを徹底し、機会あるごとに職員に話し、安全運転に対する意識を植え付けた。勿論それだけで無事故で1年を通せたとは思わないが、やはり職員個々の意識付けにはなったと思う。とにかく、1年間無事故で終了することができた。

### ・ 入 浴

ケアハウス入居者のADL低下に伴い、入居者がデイサービスを利用しお風呂に入る為、重要な顧客となっている。ケアハウスとの併施設設としては、デイサービスを利用して入浴することにより、できるだけ長く入居を継続できる環境を作っていることに繋がっている。定期的な職員ミーティングにより利用者様のADL把握に努め、事故が起こることのないよう気を配ることも日々徹底している。

### ・ 食 事

利用者に応じた食事の提供を心がけた。おかゆ、きざみ等々は勿論、誕生会等の行事に合わせていつもより豪華、あるいは利用者に配慮した食事を提供することができた。野外食などの行事食は今年度も利用者は楽しんでいただけた様子だった。食事介助は、見守り等を含め、個々の利用者の状況を加味しながら援助することができた。

- ・ 苦情解決

今年度は特に苦情はなかったが、やはり利用者様の思いを事前に汲み取る心構えを職員一人一人が持ち、施設を良くして、利用者にとって利用しやすい施設に造り上げる努力を今後もしてゆかなければならない。

- ・ その他

前年度から比較すると年間総利用者数は 170 名増加した。しかし五類に移行になったとはいえ、同居家族が新型コロナウイルス等の感染症に罹患した際は利用を控えた方も多く見受けられ、感染症の影響は今後も続くと思われるため、楽観視はできない状況である。

包括支援センターからの紹介者を確実に長期固定利用客に結びつける必要がある。

- ・ その他通所者状況は別紙

リバーサイド デイサービスセンター サービス状況調べ 令和7年3月31日現在			決   裁	施 設 長		事 務 長		指 導 員		合 議	
令 和	生 活	日 常	養 護	送 迎	入 浴	給 食	健 康	生きがい			
6年度	指 導	動 作 活 動	サービス	サービス	サービス	サービス	サービス	チェック	利用者		
4 月	52	257	685	382	591	382	685	0			
5 月	54	214	688	391	553	391	688	0			
6 月	50	160	625	351	522	350	625	0			
7 月	54	235	702	386	591	386	702	0			
8 月	54	203	667	359	563	359	667	0			
9 月	50	214	642	339	538	339	642	0			
10 月	54	235	660	343	549	343	660	0			
11 月	52	204	644	326	529	326	644	0			
12 月	48	201	585	313	492	313	585	0			
1 月	48	192	576	317	479	317	576	0			
2 月	48	193	610	323	507	323	610	0			
3 月	52	228	665	358	552	358	665	0			
合 計	616	2,536	7,749	4,188	6,466	4,187	7,749	0			

リバーサイド デイサービスセンター 利用者状況調べ 令和7年3月31日現在	決  裁	施 設 長	事 務 長	室 長	合 議
令和6年度 利用者	男 性		女 性		合 計
4 月	88人		597人		685人
5 月	87人		601人		688人
6 月	71人		554人		625人
7 月	81人		621人		702人
8 月	84人		583人		667人
9 月	81人		561人		642人
10 月	99人		561人		660人
11 月	94人		550人		644人
12 月	81人		504人		585人
1 月	65人		511人		576人
2 月	72人		538人		610人
3 月	82人		583人		665人
合 計	985人		6,764人		7,749人

# 年度別 リバーサイド デイサービスセンター登録者通所状況

令和7年3月31日 現在

年度別	登録人数			開所日数	開所延人数	1日平均通所者数
	男	女	計			
平成23年度	31	91	122	309 日	5,161 人	16.70 人
平成24年度	28	100	128	308 日	5,704 人	18.52 人
平成25年度	22	84	106	309 日	5,083 人	16.45 人
平成26年度	17	106	123	309 日	4,952 人	16.03 人
平成27年度	27	125	152	310 日	6,283 人	20.27 人
平成28年度	24	126	150	309 日	6,686 人	21.64 人
平成29年度	22	113	135	309 日	6,625 人	21.44 人
平成30年度	20	109	129	309 日	5,939 人	19.22 人
令和元年度	42	103	145	309 日	6,025 人	19.50 人
令和2年度	49	85	134	306 日	6,315 人	20.64 人
令和3年度	33	110	143	309 日	5,656 人	18.30 人
令和4年度	24	120	144	309 日	6,059 人	19.61 人
令和5年度	22	147	169	308 日	7,579 人	24.61 人
令和6年度	21	142	163	308 日	7,749 人	25.16 人

令和 6 年 度

リバーサイド居宅介護支援事業所

事 業 報 告 書

社会福祉法人 旭川聖会

## 1 基本方針

居宅支援事業所の立ち上げの趣旨である、ケアハウスやデイサービス利用者の安心を生み出すことについての重要性や信頼性は、管理者の人間性と相まって高まっていると思われる。

## 2 重点目標

- (1) 利用者の要望に沿ったケアプランの作成実施
- (2) 利用者の在宅生活の援助
- (3) 各関係機関と適切な連携を図った
- (4) 利用者立場に立った相談姿勢を堅持した
- (5) 研修等を通じ介護支援専門員の資質の向上を図った

## 3 サービス内容

- (1) 介護保険利用の基本であるケアプラン作成に関して、利用者及び家族の希望、信頼関係の構築、顧客情報収集、在宅生活問題点の把握、これらの基本を着実に把握しサービスの向上を図った。
- (2) サービス計画の作成にあたっては、利用者及び家族の意向を十分尊重し、提携事業所とも連携を密にし、アセスメントを細かく実施し、ケアプラン作成に活かした。
- (3) サービスの計画、推進、実行、見直しを常に行い、利用者が満足しているか、家族は満足しているか、サービス事業所は計画通りやってくれているか、情報は正しいか、常に周りを見ながら計画を進めた。
- (4) 利用者の多様な要望に対し適切に相談を受けられる体制を作った。その結果、少しずつ利用者の信頼を得たと思う。認定調査を行うことで地域の介護保険利用者と接する機会を得ることができ、介護保険の仕組みを説明する機会を設けることで地域貢献にも努めることができた。

## (別 記) 認定調査実績報告

月	件数	金 額
4 月	2 件	9,493 円
5 月	2 件	9,493 円
6 月	0 件	0 円
7 月	3 件	14,239 円
8 月	5 件	23,732 円
9 月	7 件	33,979 円
10 月	3 件	14,239 円
11 月	2 件	9,493 円
12 月	2 件	9,493 円
1 月	4 件	18,986 円
2 月	7 件	33,225 円
3 月	8 件	38,725 円
合計	4 5 件	215,097 円

## 要介護度別ケアプラン利用者の状況（6 年度）

	要支援		要介護					計
	1	2	1	2	3	4	5	
4 月	35	19	40	11	10	9	5	129
5 月	33	19	40	12	8	10	6	128
6 月	34	19	40	11	10	10	3	127
7 月	35	20	43	11	10	10	3	132
8 月	33	22	41	11	10	11	4	132
9 月	33	21	42	10	7	11	4	128
10 月	31	20	40	10	8	10	6	125
11 月	32	20	40	8	10	10	4	124
12 月	31	19	39	8	10	9	4	120
1 月	29	19	33	7	13	9	4	114
2 月	32	19	34	8	13	10	4	120
3 月	31	19	32	8	12	11	4	117
合計	389	236	464	115	121	120	51	1,496

## 令和 6 年度

## 事業報告書

## 旭川わかくさ保育園

## 1・総括

行事は人数制限をせずに行うことができた。運動会も幼児・小学生の競技も行う。今年初めて「夏まつり」が開催されわかくさ保育園では、年中・年長が楽器演奏を行った。盆踊りや打ち上げ花火など良い経験になった。感染予防は変わらずに行っていたが、今年も様々な感染症が流行し早期発見に努めた。年々増えているが巡回相談を申し込む家庭が 3 件あり今後デイスサービスなど利用していけるよう相談を行い他施設と連携をとっていく。特別支援保育の申し込みがあり次年度より発達センターから訪問支援を受けることになるため連携をとり進めていく。土曜日の 1 才児の利用が多く中番をおき対応した。

## 2・年間措置園児数(各月 1 日付け)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
0 歳児	3	3	3	3	3	4	4	4	4	5	5	5	46
未満児	16	16	16	17	17	17	17	19	22	22	22	22	223
3 歳児	16	16	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	202
以上児	29	29	30	29	30	30	30	30	30	30	30	30	357
合計	64	64	66	66	67	68	68	70	73	74	74	74	828

短時間児は年間、206 名      標準時間児は年間    550 名      1 号は年間    72 名

## 3・職種別職員数（年度末）

	園長	主任	保育士	栄養士	その他	園医	合計
常勤職員	1	1	5	1	4		12
パート職員			4		2		6
嘱託						2	2
合計	1	1	9	1	6	2	20

## 4・勤務体制

6 交代制    7 : 4 5 ~ 1 6 : 1 5                      8 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0  
                  8 : 1 5 ~ 1 6 : 4 5                      8 : 3 0 ~ 1 7 : 0 0  
                  9 : 0 0 ~ 1 7 : 3 0                      1 0 : 1 5 ~ 1 8 : 4 5

## 5・職員研修実施内容

## 市内研修

R6.6.24	給食担当者研修	勤労者福祉会館	北川
R6.8. 2	乳児保育士研修	大雪クリスタルホール	松井
R6.9. 5	保育士研修	大雪クリスタルホール	若松

R6.9.10	給食担当者研修会	勤労者福祉会館	北川
R6.9.11	栄養士・調理員研修	旭川大学	北川
R6.9.17	主任保育士研修会Ⅰ	大雪クリスタルホール	佐々木
R6.10.18	中堅保育士研修会Ⅰ	勤労者福祉会館	神戸
R6.10.30	特別支援研修会Ⅰ	勤労者福祉会館	小岩
R6.11.5	保育士研修会Ⅱ	勤労者福祉会館	犬飼
R6.11.20	給食担当者研修	旭川大学	北川
R6.12.27	主任保育士研修会Ⅱ	自園 zoom にて	佐々木
R7.1.16	指導者研修会	防災センター	中田
R7.2.7	中堅研修会Ⅱ	文化会館	大林
R7.2.20	給食従事者研修会	勤労者福祉会館	北川
R7.2.21	特別支援保育研修会Ⅱ	クリスタルホール	神戸
R7.2.28	法人役員研修会	大雪クリスタルホール	城丸

#### 園内研修

##### ピアノ発表

R6.4	課題曲	お誕生会の歌
R6.5	〃	あくしゅでこんにちは
R6.7	〃	アイ・アイ
R6.8	〃	まつぼっくり
R6.10	〃	ポンポコたぬき
R6.11	〃	サンタが街にやってくる
R6.12	〃	コンコンクシャンのうた
R7.1	〃	ゆきのこぼうず
R7.2	〃	あらどこだ

#### 題字製作

R6.8.30

ふれあいあそび（参観日でつかえるもの）

R7.1.29

C D、教材の整理

#### 6・年間行事実施結果

4月 1日	新入園児歓迎会				
5月 1日	こどもの日合同保育	8日	歯科検診	11日	親子遠足
6月 29日	運動会				16日 内科検診
7月 7日	七夕合同保育	11日	あゆみ幼稚園との交流会		
8月 6日	なつまつり				
9月 5日	幼年消防パレード	30日	社会見学		

10月17・18日 参観日、試食会

11月7日 内科検診 16日 生活発表会

12月11日 おもちつき 17日 お店屋さんごっこ 23日クリスマス会

1月20日 卒園児記念撮影 24日交通安全巡回指導 31日 あゆみ幼稚園との交流会

2月2日 豆まき会 10日冬まつり 13日 雪あそび会 22日 参観日

3月3日 ひな祭り会 5日 お別れ会 13日 卒園式 18日 バイキング

ほかに毎月お誕生会

#### 7・避難訓練・災害訓練・健康管理・衛生管理

4月25日(木) 10:10 給食室より出火想定 52名参加

目標 保育者の指示を聞き落ち着いて避難する

5月21日(火) 9:40 洗濯乾燥室より出火想定 60名参加

目標 ホール遊び中も保育者の指示を良く聞き速やかに避難する

6月6日(木) 15:35 裏の住宅より出火想定 53名参加

目標 保育者の指示に従い安全に避難する

7月12(金) 10:00 支援室から出火想定 61名参加

目標 保育者の指示を聞き慌てず速やかに避難する 消防車の派遣あり

8月28日(水) 14:40 台風・水害を想定 56名参加

目標 保育者の指示を聞き速やかに身支度をして避難する

9月18日(水) 10:15 台風 洗濯乾燥室より火災を想定 緑新小学校へ 65名参加

目標 保育者の指示に従い避難所まで安全に移動する

10月8日(火) 8:30 職員室より出火を想定 32名参加

目標 部屋遊びの中でも保育者の指示に従い行動する

11月26日(火) 14:20 隣のアパートより出火を想定 63名参加

目標 保育者の指示を聞きすぐに身支度をして避難する

12月19日(木) 9:45 雪害について 隣の住宅より出火想定 64名参加

目標 雪害について知り安全な過ごし方や注意事項を覚える

1月25日(土) 10:30 支援室より出火想定 16名参加

目標 火事や雪害の危険性について理解を深める

2月19日(水) 17:00 給食室より出火想定 不審者が出たと想定 23名参加

目標 速やかに静かにお部屋を移動し避難する

3月22日(火) 15:00 地震、給食室より出火想定 57名参加

目標 地震の時の行動を知り速やかに避難する

#### 8・職員会議

年間開催数 定例12回、臨時12回 行事ごとに反省会を開催

#### 9・建物等修理・修繕実施内容

屋根の修理

#### 10・その他の連携

- ・小学生の職場訪問受け入れ（今年はなし）
- ・中学生の職場体験受け入れ（今年はなし）
- ・高校生の職場体験受け入れ（今年はなし）
- ・短大・専門学校生の実習受け入れ
- ・園開放（毎月第2水曜日）
- ・試食会は10月の参観日
- ・誕生会には行事食を提供

3月はバイキングにし、好きなものを好きなだけ食べられるようにした